

泉佐野市津波避難タワー基本構想策定業務委託 業務仕様書

1. 業務名 泉佐野市津波避難タワー基本構想策定業務委託

2. 業務の目的

本業務は、本市域内の津波発生時における居住者、就労者、来訪者等の安全確保を図るため、津波避難タワーの整備を進めるための事前準備として、自然条件、人文条件、社会条件、概算事業費及び整備スケジュールの基礎データを整理し、候補地の開発難易度や問題点と課題を明らかにし、候補地を選定するための検討資料の作成を国土交通省「港湾の津波避難施設の設計ガイドライン」に基づき、津波避難タワーの建設に向けた基本構想の策定を目的とする。

3. 履行期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

4. 業務の内容

(1) 前提条件の整理

- ・上位関連計画、関係法令等の整理
- ・対象津波の諸元設定
- ・避難困難地域の抽出、避難対象地域、避難対象者の特定、避難条件の整理

(2) 施設建設候補地の選定

- ・避難困難地域解消への有効性検証
- ・建設可能敷地の抽出
- ・建築上の法規制整理
- ・地盤調査（有力案敷地について）
- ・敷地の評価（防災性、立地条件、建築条件、事業性等）

(3) 避難施設として必要な機能の検討

- ・収容人数の設定、必要スペースの検討
- ・避難有効高さの設定
- ・避難動線の検討
- ・安全設備、バリアフリー対応等の検討
- ・設備機能の検討（非常設備、備蓄機能、誘導・案内等）

(4) 平時の活用方法検討

- ・他自治体の事例調査
- ・平時の活用用途の検討
- ・必要機能の検討
- ・活用主体、活用方法の検討

(5) 建築条件の整理

- ・敷地の現況整理
- ・建築条件整理
- ・施設配置計画案作成
- ・平面、立面計画案作成
- ・構造型式の検討
- ・イメージパース作成

(6) 管理・運用方針の検討

- ・平常時管理方針の検討
- ・発災時の運用方針の検討

(7) 概算事業費、整備スケジュールの検討

- ・概算事業費算定
- ・整備スケジュール作成

(8) 関係機関ヒアリング

- ・庁内関係課、消防、大阪府、地元団体、事業者等

(9) 会議等運営支援

- ・庁内検討会
- ・パブリックコメント等

(10) 業務打合せ

- ・業務着手時、中間2回、業務完了時

5. 技術者の配置

業務の適正な作業を確保するため、当該業務に技術者を適正に配置し、技術上の管理を行うものとする。

(1) 配置技術者等

- ・管理技術者：技術士 建設部門 都市及び地方計画
- ・担当技術者：一級建築士、技術士 建設部門 都市及び地方計画

6. 成果品報告書作成

津波避難タワー基本構想、津波避難タワー基本構想概要版（説明資料）、検討説明書、図面データ、各種関連資料、打合せ記録簿等の成果の一切について整理し、紙ベースの報告書2部、電子媒体2部を成果報告書として納品すること。

7. 遵守事項

（1）守秘義務

受託者は、本業務の遂行により知りえた情報を承認を得ずに第三者に漏らしはならない。また、本業務の業務完了後においても同様とする。

（2）成果品の帰属等

本業務で履行した内容は、すべて本市に帰属するものとする。成果品又は収集した資料等を本市の承諾なく、公表、貸与、使用してはならない。

（3）その他

本書に定めのない事項又は定める事項で疑義が生じた場合には、発注者と受託者が協議のうえ、決定するものとする。

○適用基準

- ・国土交通省 港湾局「港湾の津波避難施設の設計ガイドライン」
- ・国土交通省「津波防災地域づくりに関する法律」関連通知・技術的助言
- ・官公庁施設の総合耐震・津波対策関連基準（参考）
- ・泉佐野市地域防災計画
- ・津波・河川氾濫・高潮に対する避難計画
- ・泉佐野市総合防災ハザードマップ
- ・建築基準法、同施行令、関係告示 等